



富士特だより

【めざす学校像】

児童生徒一人一人の自立を育てる
笑顔あふれる学校

富士見市立富士見特別支援学校

令和3年4月8日(木)第1号

入学・進級おめでとうございます

春のうららかな日よりが、新しい出会いを祝福してくれています。

今年度、5名の新規入学生（新生12名）と24名の教職員を迎え、令和3年度の教育活動がスタートいたしました。これまでの学校教育目標、めざす児童生徒像のもと、富士見特別支援学校のよき伝統を守り、児童生徒一人一人を、全教職員が笑顔で支えることができる「ワンチーム富士特」で、「笑顔あふれる学校」づくりを進めてまいります。

今年度は、経営方針に『新型コロナウイルス感染症に負けない学校づくりの推進』を加えました。本校作成のガイドラインに基づき、感染動向等を精査し、感染症対策を万全に講じた上で、教育活動を少しずつ再開したり、制限を緩和したりしていく方針です。

児童生徒一人一人の成長と輝く笑顔のために、保護者、地域の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

1 学校教育目標

『児童生徒の可能性を最大限に伸ばし、自ら生きる力を養い、
社会的に自立できる心豊かな人間を育成する』

2 めざす学校像

『児童生徒一人一人の自立を育てる 笑顔あふれる学校』

3 めざす生徒像

『なかよく』 明るく思いやりのある子

『げんきで』 いのちを大切にし、健康を守る子

『がんばる』 自分の力を発揮し懸命に取り組む

4 めざす教職員像

『児童生徒、保護者、地域から信頼される人間性豊かな教職員』

- ① 生き生きと活動し相互の心が響き合う笑顔あふれる教職員
- ② 特別支援教育の専門性を持ち、確かな力を身につけさせる教職員
- ③ 家庭・地域・関係諸機関から信頼される教職員

5 本年度の経営方針

- ① 児童生徒一人一人を大切にする指導の充実
- ② 教職員の専門性の向上
- ③ 開かれ信頼される学校づくりの推進
- ④ 特別支援教育のセンター的機能の推進
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症に負けない学校づくりの推進



桜は、「咲良」とも呼ばれるほど古くから私たち日本人の心を魅了し続けてきました。コロナ禍の今年は、ことさら開花を待ち焦がれていましたので、ことのほか感慨深い気持ちになりました。この季節、桜の木に人が惹かれるのは、眺める度、うれしかったり悲しかったり、共に刻んだ記憶がよみがえるからかもしれません。皆さんは、今までどのように眺めてこられたことでしょうか。そして、この春はどのように眺められたでしょうか。

今年度が充実した1年となり、来年の桜が、本校に関わるすべての皆様にとって素敵な咲良でありますように願っております。

校長 阿部 和彦